

愛智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、
 学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成
 ホームページ <http://hhigashi@town.aisho.lg.jp>

R4. 3. 11発行
 秦荘東小学校
 発行責任者
 校長 今村 増弘

学校アンケートの結果

3学期、2月25日までに提出いただきました学校アンケートについて、ご報告いたします。コロナ禍で全ての保護者の皆様からの回答がかなわず94.3%の回収率ですが、ご了承ください。アンケートの結果を教職員一同で共有し、令和4年度の学校経営にいかしていきたいと考えております。

集計の表の上段から昨年度1学期の結果で、昨年度末の結果、太字で表した今年度1学期の結果、今年度3学期の結果です。

まず、何より有り難かったのは、コロナ禍、様々なご心配とご苦勞をおかけしましたが、1の子どもたちが元気に学校に通えているかという問いのポイントを大きく下げることなく過ごさせていただけれたことです。保護者の皆様が子どもたちの健康状態を細かく把握いただき、元気に「行ってらっしゃい。」と毎日送り出してくださればこそその結果です。「今日も楽しかった。」「〇〇ができるようになった。」などの会話を繰り返し繰り返ししていた毎日の中で、子どもたちが自信をつけ力をつけてくれたに違いありません。ありがとうございます。

課題としている、5について、少し前回の1学期の結果を下回りましたが、図書室に司書さんが常駐して下さる環境やノーマディアデーの取組として、ノーマディアカードを作成し、本を50冊読む毎に職員室に子どもたちが報告に来て居合わせた教職員が拍手でたたえ、カードを更新し、150冊以上読んだ人は顔写真をとって図書室前に掲示したこと、合わせて図書環境の整備につとめたことが功を奏しているようです。今後も工夫改善しつつ継続して取り組みたいと思います。

6及び7について、コロナ禍もあり、保護者の皆様が子どもたちの健康状態をはじめ、生活全般を細かに見届けていただけただけの結果だと思います。引き続き、高学年に行くほど「手はかけず、目は離さず」というスタンスでの見守り、見届けをお願いいたします。

学校アンケート集計結果		○	△	×	無回答
1	あなたの子どもは、元気に楽しく学校へ行っていると思われませんか。	90.0%	8.5%	0.8%	0.8%
		92.0%	5.3%	0.4%	2.3%
		88.7%	8.3%	0.4%	2.6%
		86.8%	9.8%	1.9%	1.5%
2	あなたの子どもは、学習内容が分かり、基礎的な力が身についていると思われませんか。	67.7%	27.3%	3.5%	1.5%
		72.2%	24.3%	2.3%	1.1%
		70.9%	24.2%	3.4%	1.5%
		71.7%	23.8%	3.4%	1.1%
3	あなたの子どもは、挨拶・ことばづかい・時刻やルールを守るなど、生活や行動の基礎・基本が身についていると思われませんか。	62.7%	34.6%	1.5%	1.2%
		65.4%	31.9%	1.9%	0.8%
		65.7%	30.9%	2.6%	0.8%
		67.4%	28.4%	2.7%	1.5%
4	あなたの子どもは、いのちや人権を大切にし、人に思いやりをもって接していると思われませんか。	84.6%	13.8%	0.0%	1.5%
		87.1%	11.8%	0.4%	0.8%
		85.6%	12.5%	0.8%	1.1%
		86.4%	12.5%	0.0%	1.1%
5	あなたの子どもは、家庭で読書をする習慣が身についていると思われませんか。	26.2%	46.2%	26.5%	1.2%
		27.4%	41.8%	30.4%	0.4%
		37.0%	36.2%	26.4%	0.4%
		31.3%	38.9%	28.3%	1.5%
6	あなたの子どもは、「家庭学習のてびき」を参考にし、宿題や家庭での学習をする習慣が身についていると思われませんか。	53.1%	38.5%	7.3%	1.2%
		54.4%	39.2%	5.7%	0.8%

		58.1%	34.4%	6.8%	0.8%
		61.1%	31.3%	6.8%	0.8%
7	家庭で「家庭学習のてびき」を参考にし、子どもの宿題や持ち物（筆箱の中）等に目を通しておられますか。	50.8%	35.4%	13.1%	0.8%
		50.6%	35.7%	13.3%	0.4%
		60.0%	29.4%	9.8%	0.8%
		56.6%	31.7%	10.6%	1.1%
8	教職員は、子どもを理解し、親身になって接していると思われますか。	82.7%	15.8%	0.4%	1.2%
		86.3%	11.8%	1.5%	0.4%
		86.0%	13.2%	0.0%	0.8%
		85.3%	12.1%	1.5%	1.1%
9	学校は、子育ての悩みや困っていることを気軽に相談できる雰囲気があると思われますか。	67.7%	29.6%	0.8%	1.9%
		68.1%	28.1%	3.0%	0.8%
		70.9%	27.2%	1.1%	0.8%
		74.3%	22.6%	1.9%	1.1%
10	学校の様子が、学校だよりや学年・学級だよりなどでよく伝わっていると思われますか。	81.2%	15.8%	1.5%	1.5%
		81.7%	16.3%	1.5%	0.4%
		83.0%	14.3%	1.5%	1.1%
		81.1%	15.8%	1.9%	1.1%

【アンケートについてのご意見】

<p>1. 『あなたの子どもは、元気に楽しく学校へ行っていると思われますか。』に関して</p> <p>○楽しく学校に通えて感謝です。</p> <p>○お陰様で毎日楽しく学校に通っているようで大変嬉しい。</p> <p>→コロナ禍の中、何よりうれしい結果でした。1日も早く、子どもたちの日常を取り戻すべく、状況に応じて対応していきたいと思っております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>2. 『あなたの子どもは、学習内容が分かり、基礎的な力が身についていると思われますか。』に関して</p> <p>○音読名人で読める漢字が多くなってすごくいいと思います。</p> <p>△テスト返し後の答え合わせの説明が不足しているのか再度家で解き直しをさせると理解できていないことが多い。高学年になるとどんどん難しい内容になるので休み時間等を使ってしっかりフォローをお願いしたい。</p> <p>△宿題が少ない。宿題の計りは授業中にして算・漢・社・理のプリントを作り宿題にしてほしい。生徒の苦手な所をもっと重点的に繰り返しさせてほしい。漢字ドリルの購入をお願いしたい。</p> <p>→漢字音読名人等の学習をタブレットを活用してのものに変えて取り組んでいます。子どもたちもずいぶん慣れて来ました。今後課程へのタブレットの持ち帰り等も含めて学習がよりスムーズに進められるよう、工夫改善していきます。現在お子さんがどの漢字を学習しているのか、漢字ドリルがなくて分からないとのことでしたので、「漢字音読名人サイン帳」なる表を作成しました。該当の学年で学習する漢字が国語の教科書で学習する順に並んでいるものです。漢字音読名人も同様に、国語の教科書で新しく学習する順になっています。意味を理解し漢字の使い方理解して読めるようになってから書く練習をしていきます。漢字書き名人にも取り組み、漢字が正しく書けているかの把握には、引き続き小テストなどを実施し、確実な定着を図っていきたく考えています。</p>
<p>3. 『あなたの子どもは、挨拶・ことばづかい・時刻やルールを守るなど、生活や行動の基礎・基本が身についていると思われますか。』に関して</p> <p>△家族間では注意しながらできていますが、学校では実際、行動できているかなと不安はあります。</p> <p>△時刻やルールは守れていると思うが、あいさつがしっかりできているかと言われるとできていないと思う。(知らない人や近所の人)登校時に子どもたちにあいさつしてもみんなではないですが無言です。</p> <p>→1学期の結果に引き続き、コロナ禍でマスクをしていることも大きく影響していると思っておりますが、登校時に元気な挨拶が返ってくるのが少ないと感じています。マスクなしで、笑顔で挨拶が交わされる日まで、よい意識を高くもって子どもたちに接していきたいと思っております。</p>
<p>4. 『あなたの子どもは、いのちや人権を大切にし、人に思いやりをもって接していると思われますか。』に関して</p> <p>→特にご意見はいただきませんでした。引き続き、コロナ禍で子どもたちの様子に変化はないか、注視して見守っていきたく考えています。</p>
<p>5. 『あなたの子どもは、家庭で読書をする習慣が身についていると思われますか。』に関して</p> <p>○読書をする機会が増えて嬉しい。図書室が好きだと言っている。</p> <p>○休み時間に図書室を利用している。読書の習慣がついている。</p>

○ノーメディアデーがあるため、メディアに触れず読書をするという習慣がついた。
 △ノーメディアデーの日はゲームはやらないように言っているのでやらないが、読書をするわけでもない。本を読みたくないような話をしてもらえると助かる。
 △読書をする習慣を学習にも取り入れて頂きたいです。
 △子どもが本に親しみをもち手にし、読書をするというのには、家庭の雰囲気や親の姿勢もあるものだと思います、反省するところです。
 △家で本を読むことはほとんどありません。興味のある事や学校の図書室で本を借りる機会が定期的にあるといい。
 △学年の割に宿題が少ない。漢字ドリルが無いのが残念。くり返しこそ学習の基本だと思う。基礎が身につけていない。
 △宿題が少なく勉強が家でできていない。
 △学校でiPadを使うようになってから、家でもiPadを使って調べ物をするようになった。そのせいでは言い切れませんが、本を見る、本で調べる、読書も以前と比べると減っている。
→朝登校してから学習までの時間や中休み、昼休み等の時間に、学校の図書室を活用している姿が増えています。貸し出しされている本の内容も、読める漢字が増えてきたことにもなって、少しずつ手にする本の内容が上の学年のものに移行していると、司書さんから伺っています。子どもたちが読む力を少しずつつけていると信じて、取り組みを継続していきます。

6. 『あなたの子どもは、「家庭学習のてびき」を参考にし、宿題や家庭での学習をする習慣が身についていると思われませんか。』に関して

○補習をしてくださっているの、ありがたい。その続きで家でも勉強している日が増えました。
 ○家のiPadを使って家庭学習ができて、時代に合った教育ができていますと思う。
 △学年が上がるにつれて、宿題や筆箱の中など本人任せになってきている。
 △宿題はしているが、その他の勉強の習慣が声をかけないといけないので、しっかり身につけてほしい。
 △なかなか子どもが音読等の宿題をしていかずすみません。学校でも厳しくしていただいて大丈夫です。
 △宿題を手早く片付けると自主勉強をしようとこえをかけても「出されていない」からとしない。最低1、2ページでも毎日宿題に出してほしい。
 △連絡帳を書いてこなかったり、宿題が不十分だったりするので、家庭でも確認しますが、学校でもしっかりみてほしい。宿題をしたくない、何でしなあかんの？と毎日ようにいって学習がなかなかできていない。
 △学年が上がり、宿題や持ち物を子ども任せにしていたので、たまには見ないといけないなど思いました。
 △学年があがると宿題、筆箱の中は本人に任せることが多くなった。
→自主学習チャレンジワークを設定し保護者の皆様にもご協力いただき、子どもたちが主体的に学習に取り組む姿であったり、自主学習ノートが充実してきたことでもあったりと担任から聞いています。また、子どもたちの個々の取り組みを個別懇談会の際に保護者の皆様と共有できてきたこと、有意義でした。今後も次の日の学習につながるような宿題等の工夫をし、学年、発達段階に応じた自主学習の習慣化に努めていきます。

7. 『家庭で「家庭学習のてびき」を参考にし、子どもの宿題や持ち物（筆箱の中）等に目を通しておられますか。』に関して

△6年生のため、毎日の宿題や持ち物に目を通してないですが、声かけ・定期的にチェックするよう心がけます。言葉遣い、態度も心配です。
→1学期よりはポイントが下がりましたが、保護者の皆様のご協力により、好転しています。引き続き、見守りをお願いします。

8. 『教職員は、子どもを理解し、親身になって接していると思われますか。』に関して

○家庭で行き届いていない部分を助けていただき、ありがとうございます。
 ○学習してきたことをきちっと褒めてくださり、さらに子どもの意欲につながっている。家で先生との関わりや友達との事をたくさん話してくれて、そこから先生の人柄の良さを感じる。
 ○コロナ禍の中、様々な工夫で子どもたちにいろいろな体験・経験をさせてくださり、先生方に感謝です。
 ○長くお休みした時も授業が遅れないように家で学習するプリントなどたくさん用意していただき、心遣いにありがたかった。
 ○一人一人の個人的な問題についても親身になって考えていただけている。
 ○先生が親身になって対応くださるので相談しやすい。
 ○担任の先生の手厚い指導のおかげで、自分と向き合えるように少しずつなってきたように思います。すぐ怒るのではなく、子どもの気持ちを聞いて頂いて指導して下さる先生に感謝しております。
 ○子どもが友だちのことで悩んでいた時に話をきいてくださり、ありがたかったです。おかげでのりこえることができました。登校中に困っていたら、すぐに来てくださりありがとうございました。

△先生によって頼りになる、ならないの差が大きすぎる。学年で一貫性がない。
 △先生によって差がありすぎます。子どもへの不適切な言葉「はよせいや。」「何してんねん。」と言う(どなって)先生と、丁寧に「みんながまっているからがんばろう。」と声をかける先生との差あり。
 △親身になって接していると思いますが、子どもが困っていることにもう少し早く対応してほしいです。
 △先生が怒る時に手を引っ張ったり、笑い方が気持ち悪いと言われた事があるようで学校へ行きたくないと家で言っていたことがある。一度聞いていただきたい。先生によって子どものやる気が左右する。
 △子どもが学校での様子を話さなくなり、友達の保護者伝えて子どもが悲しかった思いをする出来事があった事を知り、解決していた事ではあったが、知らせてほしかった。
→学校教育目標である命・人権を大切にすること、子どもたちの大切な命と人権をお預かりしていることを、常に最優先して、教育活動に取り組みます。

9. 『学校は、子育ての悩みや困っていることを気軽に相談できる雰囲気があると思われませんか。』に関して
 ・不登校のカウンセリングや簡単な相談を子どもができるようにカウンセラーの方を学校においてほしい。
→コロナ禍が収束しても、子どもたちが抱えてきたストレスはなかなか解消しきれない面もあろうかと思ひます。カウンセラーの常駐は、学校現場としても切望するところです。

10. 『学校の様子、学校だよりや学年・学級だよりなどでよく伝わっていると思われませんか。』に関して
 ○学級便りをたくさん発行ありがとうございます。
 ○お忙しい中、丁寧に学級通信で様子を伝えてくださり、楽しく読んでいます。
 ○こまめに学級通信を写真つきで発行してくれる。
 ○学級だよりは、白黒ではありますが写真が載っていたり、授業で子どもが発した言葉、詩などが載っていてクラスの様子がよくわかる。先生が一人ひとりをしっかり見てくれていると感じる内容で楽しみにしている。
 ○学級便りでは、常にクラスの様子がわかるように記載してあったり、先生の熱い思いがこちらに伝わったりと毎回楽しみにさせていただいた。
 △学校に行くのが少ないので学校の様子がもっと知りたい。
 △子どもが誰と仲良しなのか？わからないし、コロナもあり学校生活の事がプリントだけではわかりにくい。
 △コロナ禍で子どもたちがどのように過ごしているかもっと知りたい。
 △学年通信の次の月の予定や変更などもっと早く、わかりやすく伝えてほしい。
 ・学校HPの充実化により、学校広報活動などが活発になるとありがたい。子どもの出欠連絡や先生からの連絡などもICT化されると良い。
 ・学校のホームページの写真をもっと大きくしてほしい。
→コロナ禍で、参観等を控えていただいている分、学校の様子をもっと発信できるとよかったです。申し訳ありません。

【よいと思われるところ】

子どもたちの学校生活について

- ・子どもたちが元気に楽しく学習できるように考えてくださっている。
- ・コロナ禍で大変な中子どもたちへの配慮がありがたい。楽しい学校生活を送っている。
- 私たち教職員も子どもたちから元気をいただき、職務に励むことができました。**
- ～子どもたちに対して～
- ・学年関係なく、男女仲良く遊ぶ。
- ・学年に関係なく学校全体がオープンで仲が良い。
- ・低学年だからか、男女仲が良く、楽しかったことを家で話してくれ友達関係が良いのだと安心しています。先生が広い心で子どもたちを見てくださり、ありがたいです。
- ・他学年の子どもさんがよく挨拶をしてくれるところ。特に同じ保育園出身の子どもさんは必ず声をかけてくれます。
- ・縦のつながりがとても良いと思う。
- ・クラスを超えて先生や他学年の子どもたちとの交流がたくさんある。
- ・学年も関係なく男女仲が良く遊べるところ。
- ・縦のつながりがとても良いと思う。
- ・学年を越えての交流。
- ・学校の雰囲気がよく、みんな仲がいいところ。
- ・子どもが楽しく通学しているので、良い学校だと思います。
- ・困っていたら互いに声をかけてくれるやさしい子が多いところ。
- ・元気よくあいさつをしているところ。
- ・学年・クラス関係なく、つながりがある。学校全体がオープンな感じ。

- ・たてわりで学年をこえてつながりのあるところ。
- ・縄跳びを違う学年との関わりで教えてもらい、いいと思う。
- ・雪遊びの時間があるところ。
- ・児童の皆さん、一人一人が個性があって元気ががんばっているところが良い。
- ・登下校時、見守りしている時など、大人が言う前にあいさつできる所や、以前、下校時に車で走行中、横断歩道前でとまり、渡り切った後こちらに向かってお礼をしてくれた生徒がいてすごく気持ちが良かった。
- ・集団登校、制服。
- ・集団登校、制服。

→**コロナ禍で継続し活動も十分に行うことが叫びませんでしたが、全学年が2クラスあるよさ、こじんまりとしていて学年を越えて子どもたちが遊ぶ姿もあり、そうしたよさを学校の強みとして子どもたちの健やかな成長にいかしていきたいと思**います。

～教職員に対して～

- ・子どもの話をよく聞いてくれる。
- ・先生方が子どもたちに寄り添い親切でやさしいところ。
- ・子どもの話を聞いてくれること。
- ・先生が何かあったらすぐに対応してくれるところ。
- ・いろんな先生方が子どもと距離感なく接して下さり、毎日の学校生活が楽しくて学校の出来事を毎日話してくれます。
- ・先生がとてもよく子どものことを見ていてくれる。
- ・担任の先生は、子ども一人ひとりの良いところを理解してほめてくださる。他の先生方も声をかけて下さり、安心して通わせられる学校だと感じます。子どもたちは元気がよく子どもらしい子が多い。
- ・迎えに行くと出会う先生方がみなさんあいさつをしてくださったり、マスクをしていても〇〇さんのお母さんと声をかけて下さり、その一声がとても嬉しい。
- ・先生方が子どもたちの現状をよく把握し、改善していこうと様々な工夫をして取り組んでいるところ。
- ・先生方がすごく子どもたちを見てくれている。
- ・学校で何かあれば担任の先生から丁寧な説明の連絡がある。
- ・先生方が比較的、協力的にまともにおられるように感じます。保護者対応も丁寧な先生が多いと感じます。
- ・コロナの中で出来ることを考えて実行して下さるところ、先生方の熱心な様子、校長先生が母校だからか今までより熱心に感じる。
- ・子どもたちのことを念入りに気にかけてくださっているところ、あと残りわずかな日々ですが、よろしくお願いします。
- ・担当の先生以外の先生もよく知ってくださっている。
- ・親身に話を聞いてくださる先生方が多い。
- ・いつも担任の先生から連絡ノートで子どもの学校での様子を確認できること。
- ・下校時 校門外や信号のところに先生がいてくださるので安心です。
- ・毎朝校長先生が立っておられ、子どもたちを見守ってくれる姿に、こちらも元気をもらっている。雪の日も早朝から雪どけしている姿に感謝です。
- ・学校前の信号の所で校長先生が子どもたちを見守っていただき、車通りも多いので安心できる。
- ・先生が毎朝、学校前の信号まで出てきてくれて、生徒を待っている。
- ・下校時に校長先生の笑顔が見えるのは子どもたちにとっても安心できるものだと思う。こちらもその光景にほっこりします。
- ・朝に校長先生が立っておられ、子どもたちを見守って下さる姿、いつも拝見させてもらって私自身も元気をもらってます。雪の日も早くから雪どけ感謝しています。
- ・学校アンケートで保護者の意見に1つずつ向き合い、対応いただいている。
- ・休む時に学校へ電話してもとても良い対応していただいている。
- ・学校で物がなくなった時にメールを送ってくださったこと。
- ・読書について家庭に手紙などで発信していただけるのでとても参考になります。
- ・学級通信や学校だよりなど学校の様子がよくわかります。
- ・先生が学級通信をこまめに出して下さるので学校の様子がわかります。
- ・先生が〇〇文庫として本を貸してくださったり、通信を多くだしてくださり、子どもに寄り添い、安心します。

→**温かくご支援いただいていることに、感謝し、心強く子どもたちの指導にあたってまいります。**

～学校全体について～

- ・学校全体が整理整頓できている。

- ・学校がきれいで、楽しい学校なので良いと思います。
 - ・学校全体が整理整頓できていてきれいなところ。
 - ・良い環境で学校生活・学習が行えていると思います。
 - ・地域によりそのような校風はよい。
 - ・コロナ禍でも学校行事を感染対策に努めながら実施運営されている。
 - ・コロナで大変な中、クラスターが発生せずに学校生活が過ごせているところ。
 - ・コロナ禍でも学校行事を感染対策に努めながら実施運営されている。出来ることをいろいろと工夫して行ってくださっている。
 - ・学校の雰囲気が良い。いじめ等はないと聞いている。
 - ・柔軟に対応してもらえるところ、排他的でないところ。
 - ・最後の思い出イベントを中止にするのではなく、開催するよう色々模索していただき感謝です。
 - ・コロナに不安になる子どもたちをしっかりと守ってください、ありがとうございます。
 - ・コロナ禍で行事が制限される事が多かったが、修学旅行は本校の迅速な判断のおかげで子どもたちにはよい思い出となった。校外学習もいけて良かった。
 - ・コロナ禍でできることが限られる中、様々な経験をさせてもらっていることにありがたい。日々楽しく学校へ通わせてもらっていることに感謝します。
 - ・自主学習ウイークの取組。
 - ・期末テストがあり、そこへ向けて勉強しようとするところが中学校へ向けての予行練習になり良い。
 - ・ノーメディアデーの取組。
 - ・朝の時間を活用して音読名人を自分のペースで覚えられるところ。
 - ・特別支援教育に対して周辺の小学校に比べたら、よい方向に向かうよう模索してくださっているように思います。
- 感染対策が長引いていますが、保護者の皆様のおかげで、大きなクラスターにならずに済んでいます。引き続き感染対策の徹底をよろしくお願いたします。**

【改善を要すると思われるところ】

～学校行事等について～

- ・特になし。お忙しい中きめ細やかな配慮をいただいている。
- ・コロナ状況が落ちつかないが、出来ることをしていただき感謝している。
- ・コロナで行事を簡素化しているが、収束しても簡素化は継続してほしい。運動会も午前中でも見応えあります。今後も午前中がよい。
- ・コロナが落ち着いたら、給食の時、机を向かい合わせで食べさせてほしい。始業式や終業式など体育館でした事がないのでしてほしい。
- ・保護者が参加せずとも、少しでも多く行事をしてもらいたい。親子活動を一度もしていないので他の思い出をたくさんつくってほしい。
- ・運動会は半日でもできることがわかり、テントなどの負担も減るため、半日開催を検討してほしい。
- ・コロナで参観や音楽集会、6年生を送る会など今まであった行事がなくなり、学校の雰囲気や子どもの活動の様子が実際にみることなくわからないので、ホームページ更新の回数を増やしてほしい。
- ・今年度、やまのこや校外学習の写真の販売がなかったのですが、なぜか？ここ2年はあって、学習の一環としての活動とはいえ、どんな様子だったのか親も知りたかったし、1年ごとに成長が大きい子どものその時の姿、友だちとのやりとりの雰囲気など知りたかったし、クラス写真も一年を通してなく残念だった。二分の一成人式も毎年他の学年がしていて、参観の時楽しみにしていたので残念。**→写真業者様の意向なので、ご理解ください。**
- ・学校へ行く機会が減り、子どもの学校での様子が見られず残念。(参観・音楽集会・6送会など)
- ・コロナ禍で仕方ないが、授業参観がほぼ中止になっているが、何か違う方法で参観出来るようにしてほしい。(音楽集会の時のようにYouTube配信など)**→前回の配信のときにも、たくさん映っているお子様と映っていないお子様ができてしまうなど、学校の職員による家庭用のビデオカメラでの撮影では、お子様の様子をうまくお伝えすることができませんでした。今後も、コロナ禍が継続していれば、何らかの方法で学校の様子、子どもたちの様子を汲み取っていただけるよう発信していきたいと考えています。**
- ・学校アンケートを無記名にしてほしい。
- ・もう少し雪かきなど保護者の方にお願したらと思う。
- ・PTAについて
- ・PTA、学級幹事 なぜ投票なのでしょうか？平等にくじではいけないのか？陰でコソコソしている保護者を見ると不安。
- ・PTA業務の見直し。必要最低限への削減。
- ・学校のPTAの総務が一度あたらしたら、クラスのPTA幹事は免除するなど、大役をした人への免除があってもいいのではと思う。

- ・PTA、学級幹事 くじでみんな平等にしてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策に関して
- ・コロナ禍で学級閉鎖になった時、兄弟が登校して良いなど、兄弟がいけない方は不安になった。また、下の子が園で検査待ちの状態、上の子が登校しており、嫌な気持ち(子どもが)になっていた。検査待ちの際は結果が出るまでは登校は禁止してほしい。
- ・町内の他小学校との足並をそろえるなど、コロナに関して統一して対応をお願いしたい。なぜ一日入学がなくなり、参観は実施されるのか対応の違いがわからない。
- ・コロナで、学級閉鎖があれば、学習する上で平等に学年閉鎖してもよかったのではないかと思います。
- ・学年閉鎖の際、家庭で兄弟姉妹の通学の対応などよくわからず困惑した。急な事で仕方がないが、具体的な指導がほしかった。
→コロナ禍が長引く中、3月9日付の愛荘町教育委員会からの感染拡大にかかる対応のお願いへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～制服について～

- ・制服を廃止してほしい。
- ・コロナ禍で着用して行った制服は毎日洗濯しているので、上の制服は自由にしてもらえるとありがたい。毎日洗濯には制服は対応しきれず、生地がすぐに薄くなる部分が出ている。下の制服は上に比べて洗濯に強い印象です。
- ・制服ですが、中学校は変更するとききましたが、小学校も女子のスカートは変更できるようにしていただきたい。
- ・女子の制服に男子と同じズボンを選べるようにしてほしい。→来年度から、黄色い通学帽も、男女を問わずキャップ型とハット型のいずれを選択していただいてもかまわないようになっていきます。また、スポンについては、これまで男子と同様のスポンを選んでいただいていた事例はなかったかもしれませんが、男子と同様のスポンを選んでいただいてもかまいません。課題となっている点を整理し、PTAでも検討課題としていければと考えています。具体的に課題点を学校までお寄せください。

～学習面について～

- ・宿題のフォローが低いと思う。
- ・漢字ドリルがなかったので、家で漢字の練習がしにくい。どの漢字を習ったか親がわかりにくい。(特に低学年はある方がよい)
- ・子どもの漢字の学習がどれが習っててどれがまだなのかわからない。家でチェックシートを作った。漢字ドリルがないからか。何か表みたいなのがあれば嬉しい。
- ・漢字学習「読み」は注力されているように思うが「書き」は？漢字ドリルがないので親も進捗がわからず、書いて覚えるも大事。
→漢字音読名人については、サイン帳を作成し、該当学年で学習する漢字を一覧表で確認できるようにしました。漢字の書き取りについては、漢字書き名人に取り組んで書けるようにし、小テスト等で正しく書けているか、把握して参ります。
- ・学級閉鎖や休んだ時にタブレットでオンライン授業ができるようになるとうい。
- ・タブレット学習を進めてほしい。
- ・もう少しタブレット活用してください。
- ・タブレットを家庭学習に活用する。
- ・オンライン授業の拡大。
- ・コロナ禍で学級閉鎖や学年閉鎖になった時、体調不良の時のタブレットの出番がなかった事が残念。
- ・コロナ禍の中、オンライン授業はどれほど遅れているのか、また学校閉鎖になった場合は活用して下さるのか気になります。
- ・タブレットを家庭学習に活用する。有効活用出来るようにしてほしい。
- ・オンライン(大変だと思いますが)学習を進めてほしい。
- ・タブレットを家庭学習で活用する。学級閉鎖時にオンライン学習ができなかったのか？
- ・学級閉鎖中など、なぜタブレットを活用しないのでしょうか？リモート授業できるのにしないのはもったいないと思います。
- ・せっかく一人一台 iPadを配布しても学級学年閉鎖で持ち帰れないと意味がない。ネットのない子はハーティセンター等活用してはどうか。
- ・コロナ禍で準備して下さった iPadを使う機会がなく、学級閉鎖などの時に活用できていなかったもので、勿体ないと思う。
- ・オンライン学習、タブレット学習が遅れていると感じる。
- ・学年閉鎖の時や体調不良で休んだ時に、タブレット活用されなかった事。こういう時こそ、使えるような体制をお願いしたい。
- ・家庭教育力が低下していると思いますので、体験・探究的な授業を活発にし、子どもが自発的な学びを深めてくれる環境を望みます。
→タブレットの活用が思うように進まない背景には、様々な要因がありますが、一つ一つ解決し、閉鎖をせざるを得なくなった場合や、感染防止のために出席停止をしていただいている場合など、活用できるようにして参ります。今しばらく、練習を兼ねた持ち帰りをしておきます。

～教職員について～

- ・先生によって子どもに対する態度がちがう。子どもが「あの先生嫌や」と言うことがある。
 - ・A組B組で指示内容が違うところがあった。全体にかかる内容は学年としてどうするか連絡がほしい。
 - ・自分が「合わない」と思う子には態度が悪い先生を何とかしてほしい。
 - ・子どもにルールや約束を守れと言うなら、先生方が手本になってほしい。自分たちは平気でねじまげるのに子どもに強要してこないでください。
 - ・児童に対して「○○」と名前を呼びすてされている先生がおられ、子どもたちも同じように(見習って)呼びすてしている姿が見られます。注意する場であっても、呼びすてはすべきではないと思います。きちんとさん付けでよんでいる先生のクラスでは、みんなが名前を大切に扱っていると思います。
 - ・登下校・学校生活について
 - ・帰りの登校班のことで不安がたくさんある。(一人ぼっちで歩いている子も見かけたこともある)
 - ・集団登校の時、横断歩道を渡れていない子がいる。(高学年)
 - ・国道307号を越える字や少人数の字は集団登下校にならず困っている。スクールバスを用意してほしい。1人になるので学童に入れている。なんとかしてほしい。
 - ・違う字との下校時、下校途中でその字の保護者がその字の子を全員車に乗せて帰り、うちの子は途中から一人で帰るということがあった。それ以降、同じ字の子がいない曜日はお迎えになっている。保護者の迎えは我が子のみにしてほしい。→**基本集団下校にご協力をお願いいたします。**
 - ・東出の点滅信号で、子どもたちが登下校時、危険に晒されている場面を何度か目の前で見ていたので、先生方も忙しい時間帯だと思うが、月に何度か様子を見に来ていただけると助かります。
 - ・登校時のあいさつが不十分。できる子とできない子もいる。彦根市では、横断歩道で車が停まると全員が大きな声でお礼を言い、登校責任者が帽子をとってお辞儀をする。登校時と限らず、あいさつ、お礼は基本です。他校の取組を見習い、秦荘東の子どもたちにも身に付けさせてほしい。
 - ・高学年になると先生や大人の目を盗んで悪知恵がついているのが目立つ気がする。特に登校班での班長としての役割ができていない。それも大人になっている所ですが。最近はやっとひとひ気がする。学校や役員、親からの注意はしているようすが難しそうです。みんなでなんとかなればと思います。
 - ・登下校の列の乱れが激しい。厳しく指導してほしい。
 - ・集団登下校しているがまとまって登校できていないように思う。上級生が班の子達をしっかり見れていない。
 - ・大雪の日も上着をかばんに入れたまま帰ってくる事があり、もし可能なら一声上着、手袋の声かけをしてもらえるとありがたいです。
 - ・朝、校門前で子どもをおろす車が今でも見られ、渋滞することがある。また、対向する車で通学する子どもたちに接近しているため、危険です。駐車場を利用するよう呼びかけをお願いします。
 - ・東出の点滅信号の所が危ない朝は日光で信号が見えづらい時があり、立ち番の時にひかれそうになる子を見て、ひやっとしたことがある。
 - ・先生が子どもの名前を間違えることが何回もあったようです。大人でも人が名前を間違うという事は、よくない事ですし、子どもは何で？また間違えられたで？と、何なんあの先生！！って言うてきました。1回、2回、3回は黙っていましたが、3回以上となると、私も黙ってられず、人間間違いはありますが、もう3学期です。子どもの名前は覚えられないのでしょうか？もう少し、しっかりしてほしいと思います。数人のお母さんからも色々な話を耳にしますが・・・持ち上がりだけは、さけてほしいと思っているので、すみませんが、特に名前の間違いは指導よろしくお願ひいたします。
 - ・クラス内でからかみや嫌がらせをしている場面をよく見かけると聞きます。うちの子も大人しいので心配です。本人も不安な気持ちです。偏見や先入観だけで人を判断することがないよう子どもたちに指導していただきたい。
 - ・年々、髪を染める子や、学校のイベントごとに派手になってきているように思う。
 - ・運動会で初めて全児童を見る機会がありましたが、髪を染めている児童がいてびっくりした。小学生らしい身だしなみをしてほしい。
 - ・運動会の時、児童席にいたのではなく、保護者の場所で過ごしていた。もっと注意してほしい。
 - ・年々、髪を染める子や、学校のイベントごとに派手になってきていると感じる。学びの場では？
 - ・学校アンケートを無記名にしてほしい。
 - ・授業中のケガのことで再発防止対策はどうなっているのかなと思う。
- 行き届かない点が多々有り、ご心配をおかけしていますこと、お詫び申し上げます。大切なお子様の「命と人権」をお預かりしていることを肝に銘じて、「秦荘東小学校の子どもは、秦荘東小学校の全教職員で見守り育てる」という教育理念の元、教職員一同一致団結して教育活動に臨む所存です。どうか温かいご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。**
- ※**コロナ禍にもかかわらず、アンケートへのご協力、ありがとうございました。**